

二十四節気の雨水を迎えました。朝晩はまだ冷え込みますが、日中の陽気は春の訪れを感じます。野鳥ではジョウビタキ(写真1)等の冬鳥もまだ見られますが、ヤマガラ(写真1右)やイカル等の留鳥が賑やかになってきました。花では春を告げるマンサクやアセビ(写真2右)が咲きはじめました。

★見どころ情報

アテツマンサク(阿哲満作)マンサク科マンサク属(写真2左)

大正時代に岡山県の黒髪山で牧野富太郎博士により発見、命名されたマンサクの変種で、アテツの名は、発見場所の当時の地名、阿哲地方(現在の新見市)に因みます。落葉小高木で中四国地方の山地の日当たりのよい場所に自生します。基本種マンサクとは葉で見分けることができます。新葉では両種ともに星状毛が見られますが、成葉になると基本種マンサクはほぼなくなり、アテツマンサクには残ります。ただし個体によっては中間的なものもあります。黄色い花は両性花で線形の花弁が縮れます。

場所：さくら通り

タマゴケ(玉苔)タマゴケ科タマゴケ属(写真3)

コケ植物のタマゴケは、やや明るい湿り気のある土にこんもりした塊まりを作ります。2月になると胞子体が伸び始め、中旬頃、胞子の入った蒴(さく)は丸くなります。針山のまち針の様な黄緑色の蒴は、1mmくらいの大きさでとてもかわいらしいです。

場所：正面ゲート上(番号看板③)、レストハウス前ツツジの植え込み付近

※園内の見どころ情報はツイッター及びインスタグラムでも確認できます。

ツイッターアカウント名：@Ryokkacenter <https://twitter.com/ryokkacenter>

インスタグラムアカウント名：kanriyokka <https://www.instagram.com/kanriyokka/>

フォローよろしくお願いします。

園内の開花情報や野鳥等の写真を随時掲載していきます。ぜひご利用ください。

<訂正>

前々号の内容に誤りがありました。タイワンフウの項で、科名をマンサク科と記載しましたが、APG分類体系のフウ科に訂正させていただきます。

★お知らせ

●秋のお出かけキャンペーンWチャンス 当選景品引き換え期限迫る！！

秋のお出かけキャンペーンのWチャンス当選番号を発表しています。お持ち帰りいただいたスタンプ台紙の裏側に抽選番号が記載されていますので、ホームページやツイッター、園内掲示でご確認ください。景品「広島県産のお米」の引き取り期限は2月末までです！スタンプラリーに参加された方は抽選番号をチェックしてみてください。<https://ryokka-c.jp/info/2017/12/6526/>



写真1左 ヤマガラ (管理事務所前) H30.2.20



写真1右 ジョウビタキ♀ (管理事務所前) H30.2.20



写真2左 アテツマンサク (さくら通り) H30.2.20



写真2右 アセビ (レストハウス前) H30.2.20



写真3 タマゴケ (正面ゲート上) H30.2.18